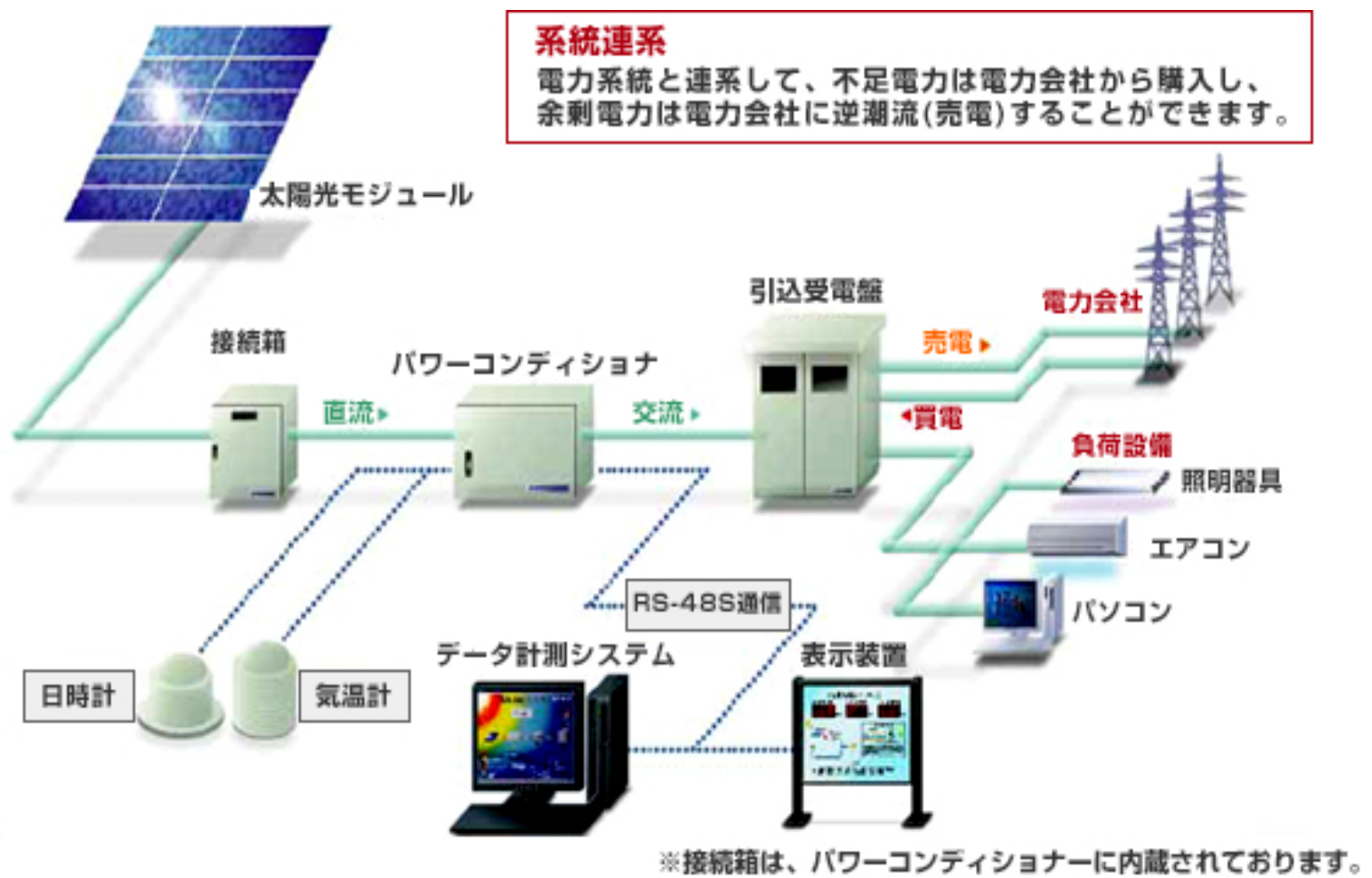


●●● | 太陽光発電設備の基本

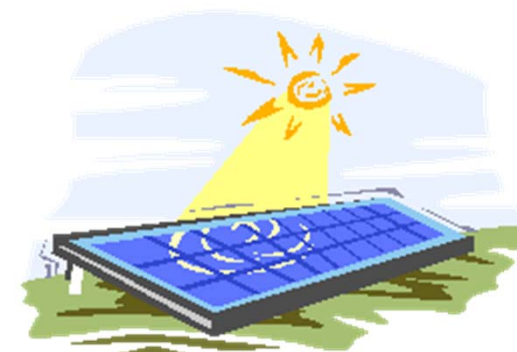


系統連系
電力系統と連系して、不足電力は電力会社から購入し、
余剰電力は電力会社に逆潮流(売電)することができます。

●●● | 事業性について

50kw程度の太陽光発電を導入する場合

- 設置コスト 約2,000万円
- 必要な面積 500m²
- 年間発電量 50,000kw
- 年間売電収益 200万円/年
- 年間利回り 10%
- 20年の売電収益 4,000万円/年

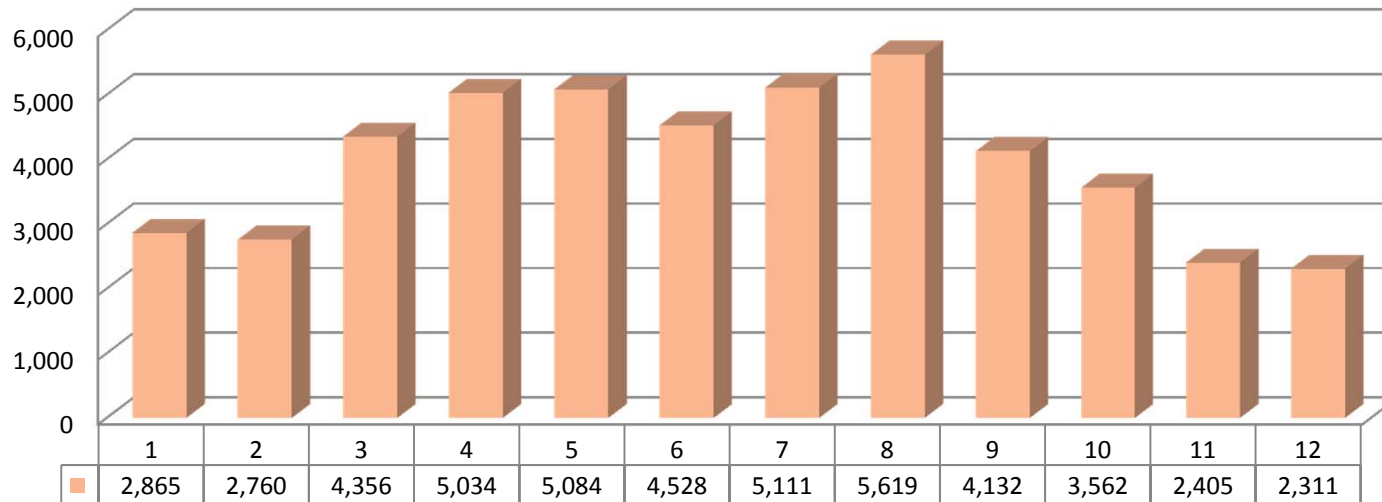




50kW未満(低圧)の月別年間発電量

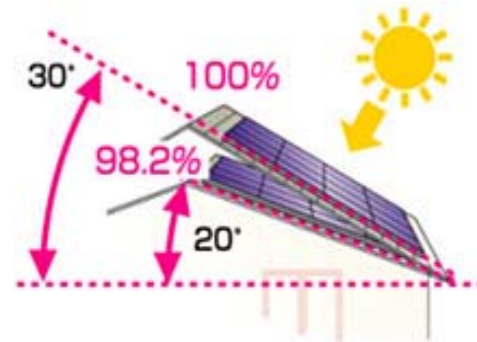


- 設置パネル 49.9kW
- 年間発電量 47,767kW
- 年間売電収益 200万円
- 20年の売電収益 4,012万円





斜面・方位による発電効率



		方位角				
		0° (真南)	15°	30°	45°	90° (東・西)
傾斜角	水平面	88.4%	88.4%	88.4%	88.4%	88.4%
	10°	94.3%	94.1%	93.4%	92.3%	87.6%
	20°	98.2%	97.8%	96.6%	94.6%	85.8%
	30°	100%	99.6%	97.8%	95.1%	82.8%
	40°	99.7%	99.0%	97.0%	93.6%	78.9%

●●● | 設備、点検、メンテナンスについて

区分	kW数	受電方式	法定点検	電気主任技術者
低圧	50kW未満	キュービクル不要 トランスへつなぐ	自主点検	不要
高圧	50～2,000kW未満	キュービクル必要	2回/年以上 外部委託可	必要 兼任可・外部受託 可能
特別高圧	2,000kW以上	キュービクル必要	4回/年以上常駐 者による	必要 常駐者

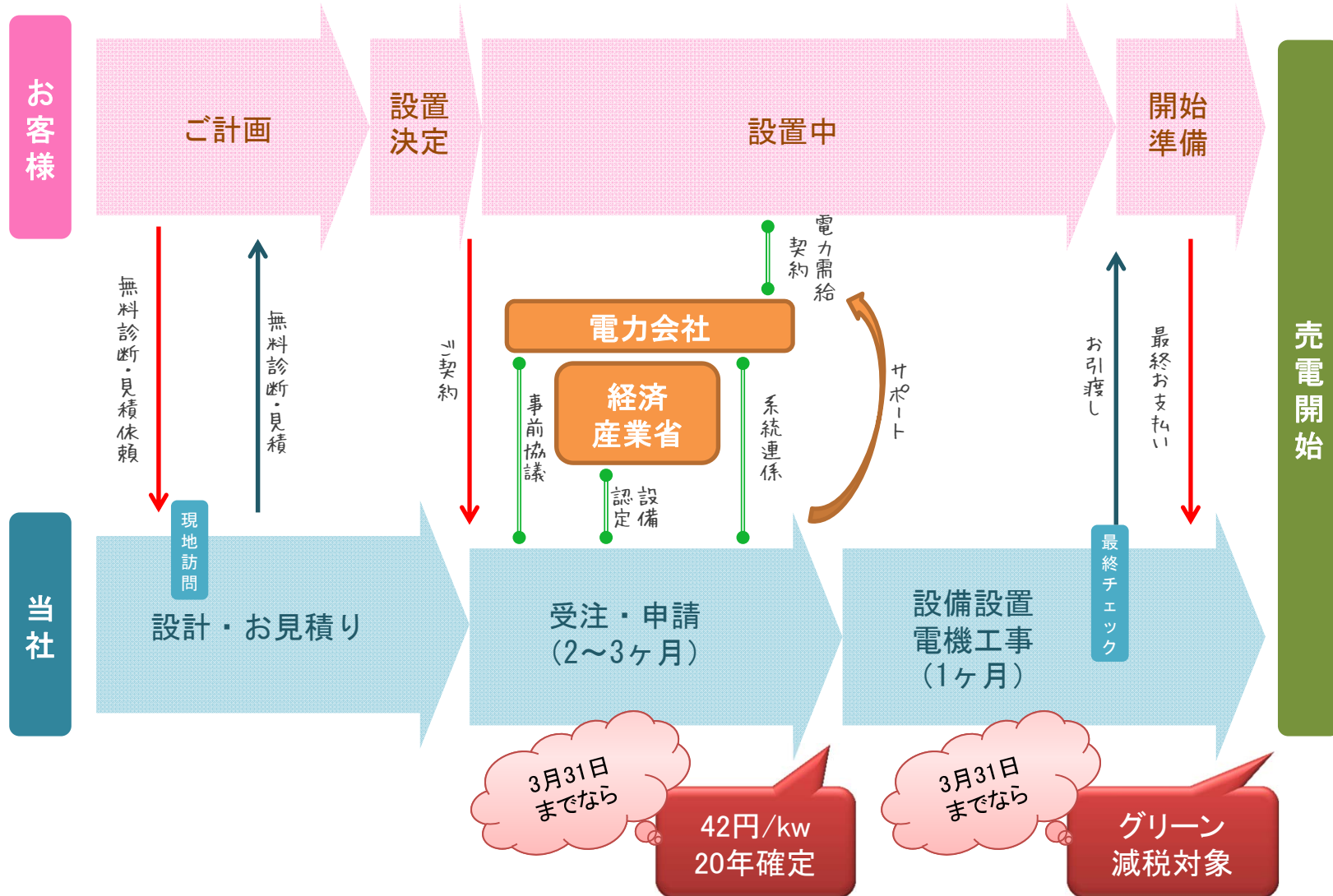
50kW未満の設備は、『低圧』になります。

低圧の場合、『キュービクル不要』『法定点検不要』

『電気技術責任者の設置不要』と最もリスクが低い。



導入までの流れ



● ● ● | 保証体制



- ・太陽光パネルについては、保証期間が各メーカーにより異なりますが、製品保証と発電出力保証がついています。
- ・まずは、屋根の状態を見させて下さい。
パネルが設置できる状態かどうかを協力会社と一緒に専門家の目で判断させて下さい。過去に断念したケースもございます。

あってはならない事ですが、万が一、太陽光パネルを設置した事が原因で不具合が発生した場合は、当社が責任を持って対応致します。もちろん、そのための保険も準備しております。

●●● | 最後に

太陽光発電を導入するにあたっては、慎重に検討する必要があります。

一方で、今年度(平成25年3月31日)までに進めることで、収支メリットが最も出やすくなるタイミングです。

「電気事業者による新エネルギー等の利用に関する特別措置法」(再エネ法)の附則第7条に、3年間は事業者の利潤に配慮する、と記載されています。

このように事業者の利潤を確保してまでも、エネルギー政策を進めるといふ法律を活用して、収益化や環境PR、エネルギー政策への貢献ができる事は間違いありません。

当社は、京都久御山の自社倉庫において、100kw相当の太陽光パネルの設置に取り組んでいます。

どんな事でもご相談下さい。
一緒に前へ進みましょう。

